

## 第4回

# 福岡県立山田高等学校跡地利活用推進協議会

～協議会委員からの質問に対する回答～

平成30年5月15日(火)

地域活性推進課 地域活性推進係

**（質問者） 三船副会長**

日赤が現在の場所に建て替わる際、市民からの寄附、市からの資金提供とは別に、県からも資金が出たと聞いている。

**（回答）**

- ・嘉麻市の山田庁舎文書庫を確認したが関連文書は確認できなかった。
- ・福岡県の担当者に問い合わせたが関連文書は確認できなかった。

※「山田市誌」570頁(右写真)に県補助に関する記載を確認。

- ・福岡県 3億円
- ・山田市 2億円（市民からの募金:6千万円を含む）
- ・日本赤十字社福岡県支部 1億円
- ・筑前山田赤十字病院 4億円

総工費10億円

・福岡県	三〇〇、〇〇〇、〇〇〇円
・山田市	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇円
（市民からの募金六〇、〇〇〇、〇〇〇円を含む）	
・日本赤十字社福岡県支部	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇円
・筑前山田赤十字病院	四〇〇、〇〇〇、〇〇〇円
総工費	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇円

（内訳）

制を整えた。本院の移転改築は地域に密着した赤十字病院の存在が、市民全体による病院建設期成会を設置させ、募金運動まで発展、六千万円の浄財を集めるに至った事実を、今後の病院運営に銘記すべきと思われる。

○ 移転新築に係わる財源

（山田市誌 570頁参照）

## (質問者) 三船副会長

当時グラウンド奥にあった井戸の水を飲んだりしていたが今でも地下水は利用出来るのか？また、地下水の水質の状況はどうなっているのか？

## (回答)

地下水の調査に関しては検査に費用がかかるが実施は可能。  
既存の井戸等の調査であれば簡易な調査で済むが、ボーリング調査となると多額の費用を要する。ボーリング調査を実施する際は利活用方法が決定してから検討した方が良いのではないかと考えられる。

## (近隣井戸利用者の声)

自宅に井戸があり昔は飲み水として利用していた。  
現在は野菜の水やり利用しているくらいである。飲もうと思えば飲めると思う。



水質検査にかかる費用はどれくらいですか？

細菌検査は1件数千円程度です。細菌検査用の専用の容器が必要なので、検査機関に相談してください。

50項目の水質検査の費用は1件当たり10万円を超えます。1千万円を超える高価な分析機器を何台も使用して微量成分の測定を行います。この検査は、水道事業者でも、末端の1箇所ですら通常年1回しか行いません。